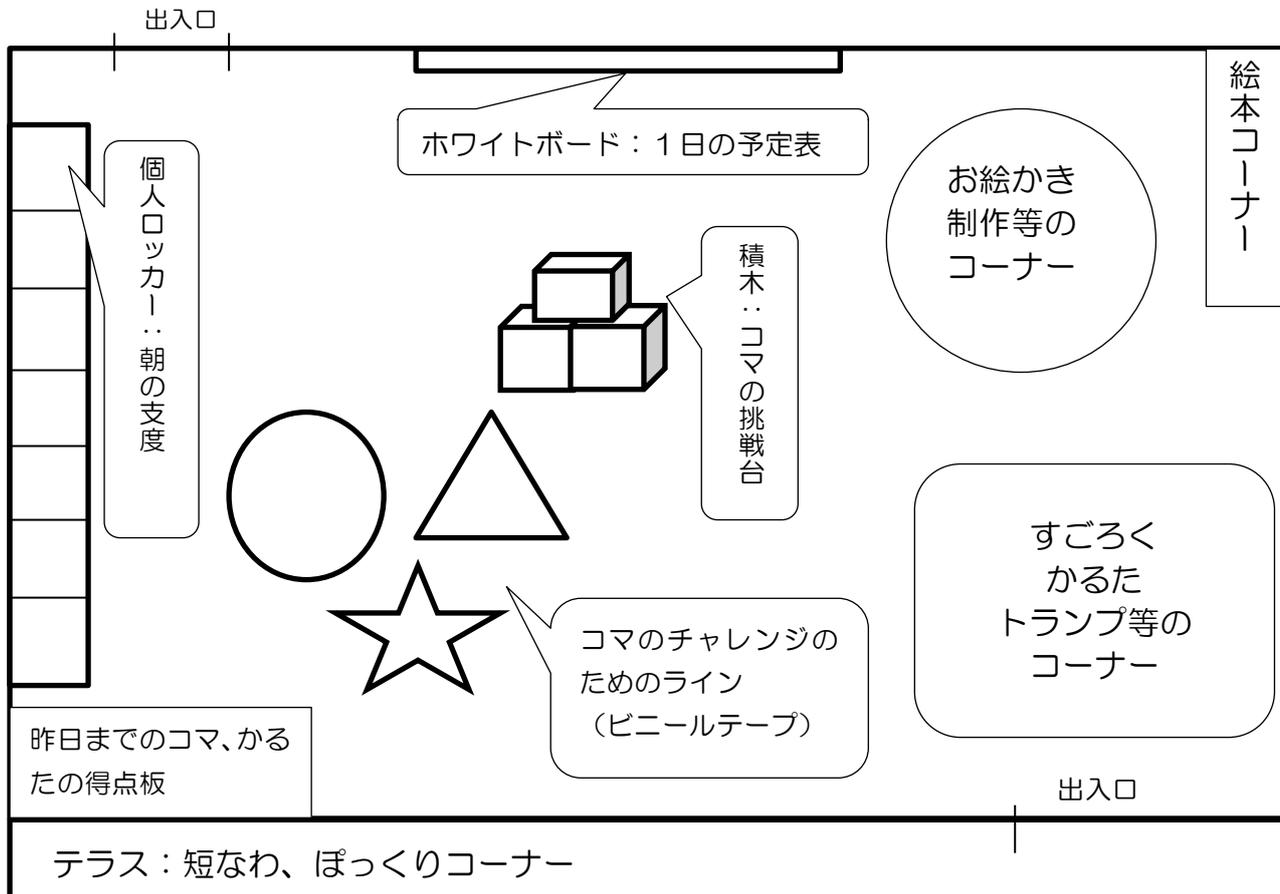


入門期に安心して学べる教室の環境構成

幼児期の教育は「環境を通して行う教育」を基本としています。園では、保育者に支えられながら幼児が自分たちの力で生活をつくっていけるように環境を構成しています。小学校教育においても、特に入門期は児童が安心して自分の力で学校生活が送れるように教室等の環境構成を見直してみましょう。地域の園との交流の機会を活用して、保育室にどんなコーナーを設置しているか見るのも参考になります。

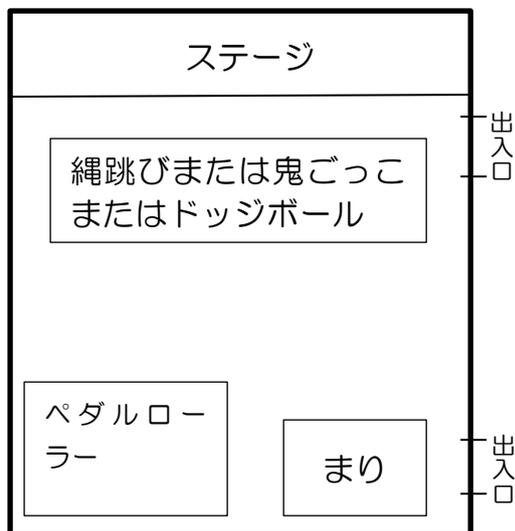
1 5歳児後半の保育室等の環境例

① 保育室例 ※戸外では鬼ごっこや雪遊びをすることもあります。

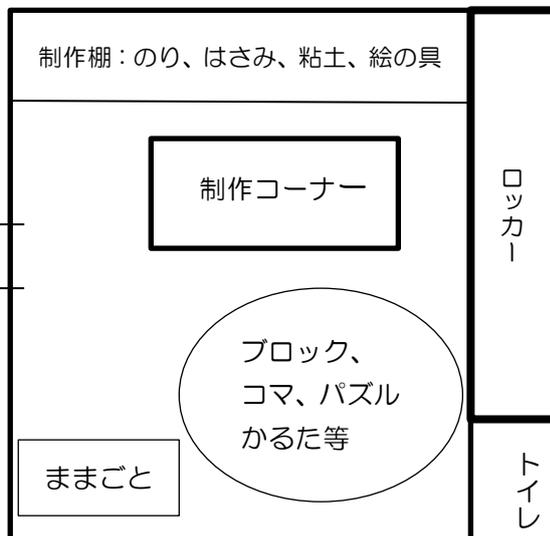


② ホールと保育室の活用例

《ホール：動的な遊び》

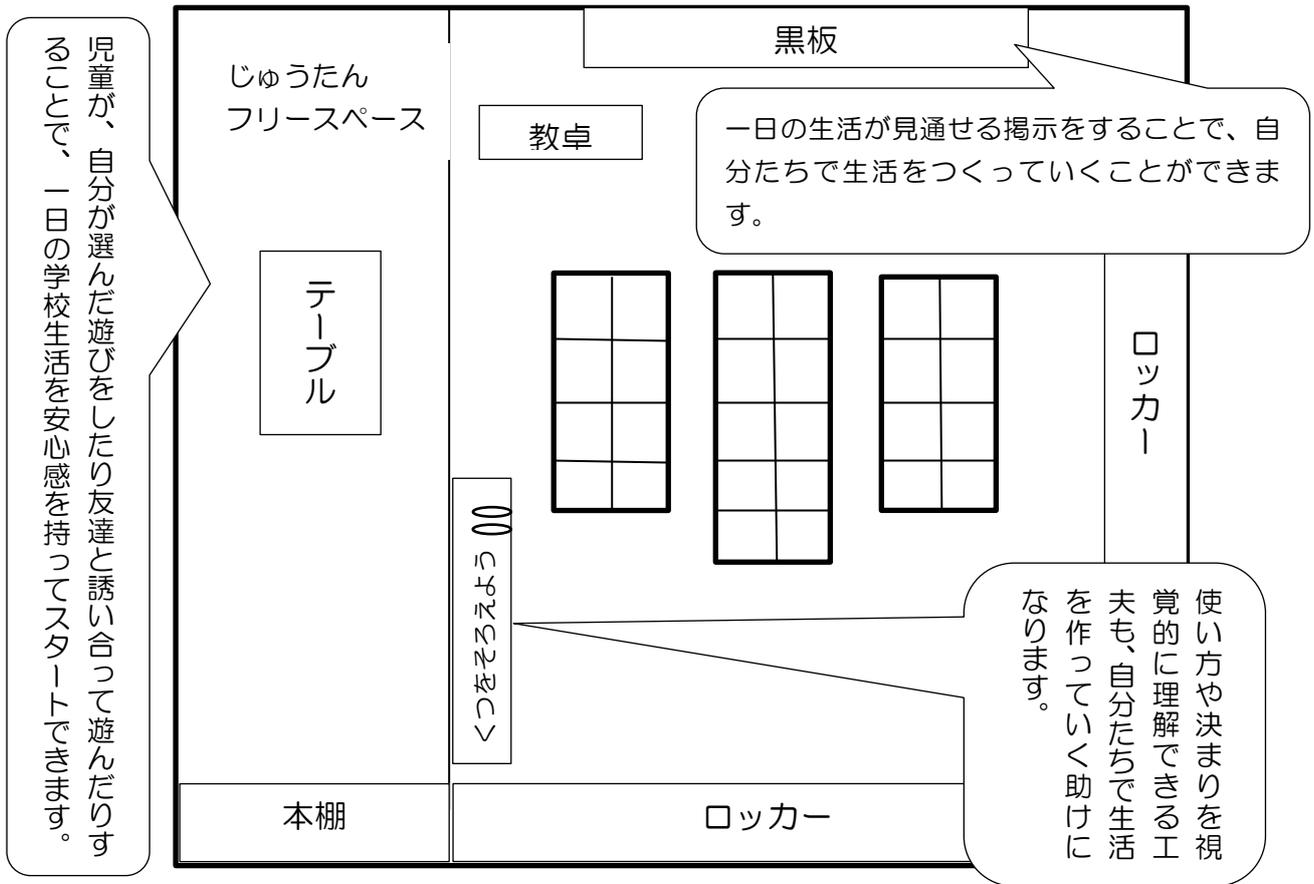


《保育室：静的な遊び》



2 小学校での環境構成の工夫例

① フリースペースを活用した環境構成（オープンスペースでもできる工夫）



② 机の配置の工夫した環境構成

